

## 平成28年度 入退院支援連携デザイン事業

### 実務者（多職種）研修会（北部圏域）

日 時 : 平成29年3月5日（日）10:30～16:10  
場 所 : 名護市役所羽地支所ホール  
参 加 者 : 130名  
主 催 : 沖縄県・一般社団法人医療ソーシャルワーカー協会  
対 象 : 多職種（市町村職員、保健所職員、医師会職員、全医療機関の退院支援部門責任者・医療ソーシャルワーカー・退院調整看護師、介護支援専門員、訪問診療医・訪問看護師、リハビリ職等）

プログラム 講演① 「患者の〈どう生きるか〉を支える支援について」  
講師 沖縄大学 富樫 八郎 氏

講演② 「在宅医療・介護連携事業に係る制度説明と沖縄県における取組状況について」  
講師 沖縄県高齢者福祉介護課 座嘉比 照子 氏

講演③ 「入退院支援連携デザイン事業について」  
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 樋口 美智子 氏

### 質疑応答

シンポジウム 「地域包括ケアシステムにおける専門職の役割と課題  
～多職種間の相互理解を深め、相談し合える関係づくりをめざして～」

座長 富樫 八郎氏（沖縄大学 教授）  
講師 宮城 郁美氏（北部地区医師会病院 医療ソーシャルワーカー）  
宮平 準一氏（沖縄県立北部病院 退院支援看護師）  
山川 広美氏（二見の里 介護支援専門員）  
藤島 広美氏（はびねす 訪問看護ステーション 訪問看護師）  
松田 仁孝氏（勝山病院 作業療法士）  
大城 智美氏（名護市地域包括支援センター 主幹）

ワールド・カフェ 在宅入退院支援でうまくいった事、いかなかった事  
チーフファシリテーター 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 山城 つきえ 氏  
テーマ 「入退院支援のルール化を目指して」

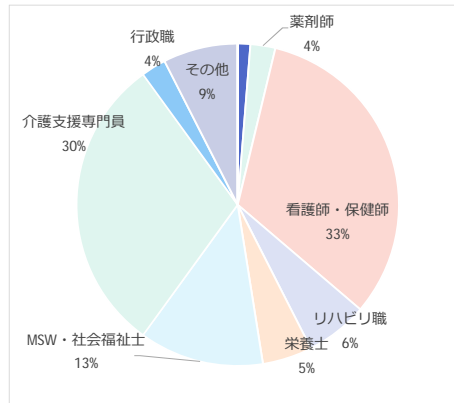
まとめ 沖縄大学 富樫 八郎氏

参加者	130名
回答者数	80名
回答率	61.5%

I あなたのことについて教えてください

1. 職種を教えてください(実務職種1つ)

Q	職種	件数	割合
1	医師	1	1%
2	薬剤師	2	3%
3	看護師・保健師	26	33%
4	リハビリ職	5	6%
5	栄養士	4	5%
6	MSW・社会福祉士	10	13%
7	介護支援専門員	24	30%
8	行政職	2	3%
9	その他	6	8%
99	無回答	0	0%
999	無効回答	0	0%
	合計	80	100%

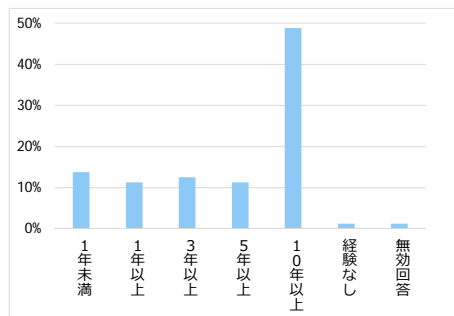


その他詳細

・ PSW	2
・ 介護福祉士	1
・ 生活相談員	1

2. 現任業務の経験年数について教えてください

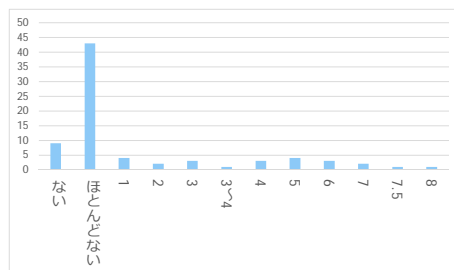
Q	経験年数	件数	割合
1	1年未満	11	14%
2	1年以上	9	11%
3	3年以上	10	13%
4	5年以上	9	11%
5	10年以上	39	49%
6	経験なし	1	1%
999	無効回答	1	1%
	合計	80	100%



3. あなたの年間新規相談件数のうち、在宅移行の相談はありますか？

およそ何割くらいですか？

Q	在宅移行の相談	件数	割合
1	ある	28	35%
2	ほとんどない	43	54%
3	ない	9	11%
99	無回答	0	0%
	合計	80	100%

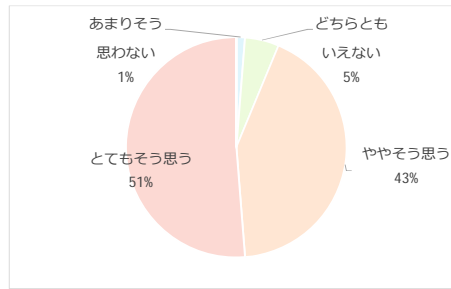


## II 本日のプログラムについて伺います

### 1. 内容について、理解できましたか？

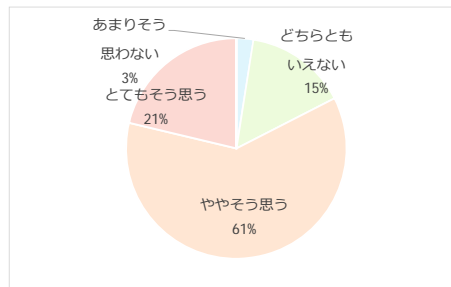
#### 講演①：患者の〈どう生きるか〉を支える支援について

Q 1	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	1	1%
3 どちらともいえない	4	5%
4 ややそう思う	34	43%
5 とてもそう思う	41	51%
99 無回答	0	0%
合計	80	100%



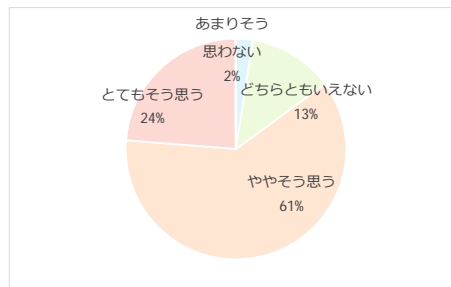
#### 講演②：在宅医療・介護連携事業に係る制度説明と沖縄県における取組状況について

Q 2	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	2	3%
3 どちらともいえない	12	15%
4 ややそう思う	49	61%
5 とてもそう思う	17	21%
99 無回答	0	0%
合計	80	100%



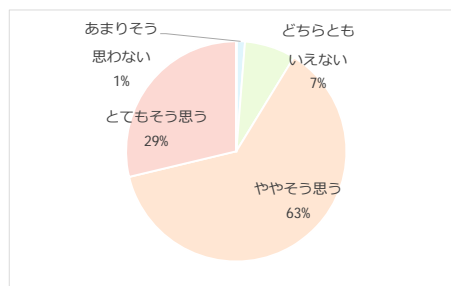
#### 講演③入退院支援連携デザイン事業について

Q 3	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	2	3%
3 どちらともいえない	10	13%
4 ややそう思う	49	61%
5 とてもそう思う	19	24%
99 無回答	0	0%
合計	80	100%



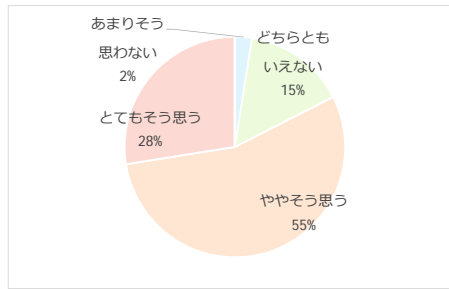
#### シンポジウム：地域包括ケアシステムにおける専門職の役割と課題について

Q 4	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	1	1%
3 どちらともいえない	6	8%
4 ややそう思う	50	63%
5 とてもそう思う	23	29%
99 無回答	0	0%
合計	80	100%



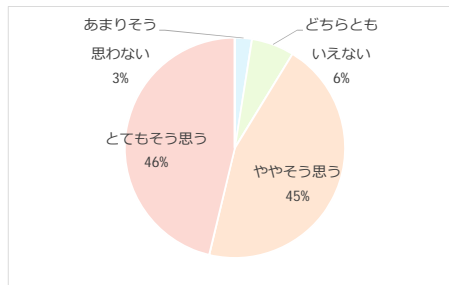
利用者の自立と尊厳を支える質の高い入退院支援連携業務の実践方法について

Q 5	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	2	3%
3 どちらともいえない	12	15%
4 ややそう思う	44	55%
5 とてもそう思う	22	28%
99 無回答	0	0%
合計	80	100%



地域の特性に応じて、切れ目のない支援体制を構築するには、多職種研修は有効である

Q 6	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	2	3%
3 どちらともいえない	5	6%
4 ややそう思う	36	45%
5 とてもそう思う	37	46%
99 無回答	0	0%
合計	80	100%

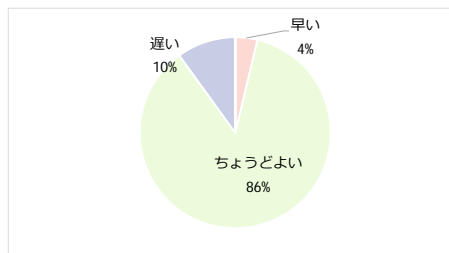


2. プログラムの内容で特に参考になったことについて、ご感想・ご意見があれば教えてください

- ・プログラム内容が多すぎて急ぎ足で進んだ ・シンポジストは4名ぐらいがいいかなーと思いました
- ・ありがとうございました。北部地区のことや、いろいろな学びができました
- ・ワールドカフェ、目的はとても良いのですが、なれてなくあわただしく感じました。グループで話をする際、進行の方々のマイク案内が多くて話が聞き取りにくかったです。すいません。なればすばらしいと思います
- ・講演
- ・事例を見ながら参考になった
- ・他職種の話を多く聞いたことがまずよかったです
- ・富樫先生の講義すごく充実してききました。明日から患者・家族について前向きに対応できそうです

3. 研修日程、時間はいかがでしたか？

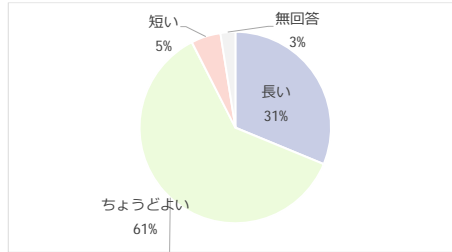
Q 1	日程	件数	割合
1	早い	3	4%
2	ちょうどよい	69	86%
3	遅い	8	10%
99	無回答	0	0%
合計		80	100%



自由記載

- ・ 6~8月
- ・ ちょっとスケジュールがタイトだったかと・・・
- ・ 月~土のどちらかの日が良い
- ・ 休日は、他の行事と重なる事もあり、平日が良かったと思います

Q 2	時間	件数	割合
1	長い	25	31%
2	ちょうどよい	49	61%
3	短い	4	5%
99	無回答	2	3%
	合計	80	100%

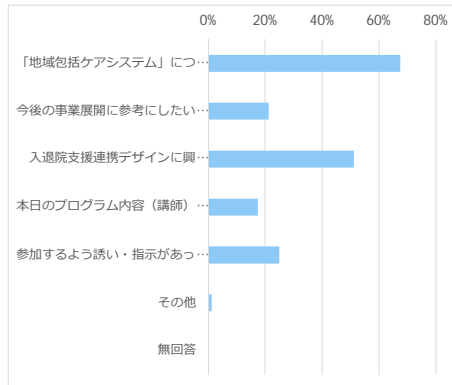


#### 自由記載

- ・ 2回に分けて
- ・ 2日に分けてもよい
- ・ カフェの時間がもう少しあればよかった
- ・ ワールドカフェは2回でなく1回でした方がじっくり話し合えたと思います
- ・ ワールドカフェをもう少し時間がほしい
- ・ 休み時間を入れてほしい
- ・ 時間割関係で進行が早くわかりにくい
- ・ 情報交換などの時間も作ってほしい
- ・ 早すぎて理解できない事もあった
- ・ 内容は素晴らしいのですが、つめこみすぎ
- ・ 半日程がよい

#### 4. 本研修に参加された動機について教えてください（複数選択可）

Q	動機	件数	割合
1	「地域包括ケアシステム」について学びたいから	54	68%
2	今後の事業展開に参考にしたいから	17	21%
3	入退院支援連携デザインに興味・関心があるから	41	51%
4	本日のプログラム内容（講師）にひかれたから	14	18%
5	参加するよう誘い・指示があったから	20	25%
6	その他	1	1%
99	無回答	0	0%
	合計	147	184%

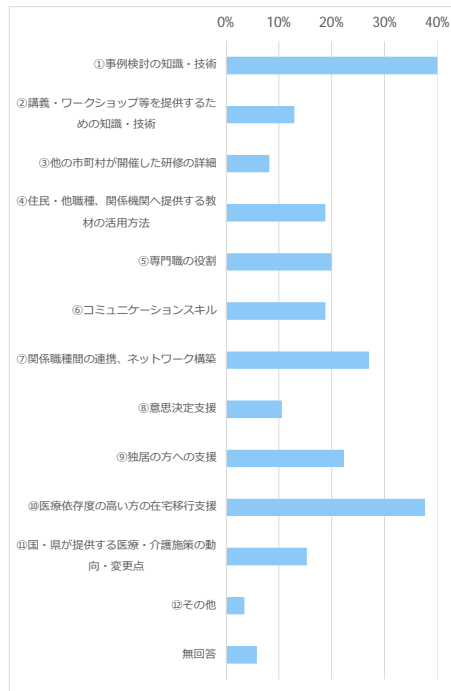


\* 回答者に占める割合

Ⅲ 今後研修会で取り上げてほしいテーマに○をつけてください  
(複数選択可、一番受けたいテーマに◎)

Q	テーマ	件数	割合
1	①事例検討の知識・技術	34	40%
2	②講義・ワークショップ等を提供するための知識・技術	11	13%
3	③他の市町村が開催した研修の詳細	7	8%
4	④住民・他職種、関係機関へ提供する教材の活用方法	16	19%
5	⑤専門職の役割	17	20%
6	⑥コミュニケーションスキル	16	19%
7	⑦関係職種間の連携、ネットワーク構築	23	27%
8	⑧意思決定支援	9	11%
9	⑨独居の方への支援	19	22%
10	⑩医療依存度の高い方の在宅移行支援	32	38%
11	⑪国・県が提供する医療・介護施策の動向・変更点	13	15%
12	⑫その他	3	4%
13	無回答	5	6%
	合計	205	241%

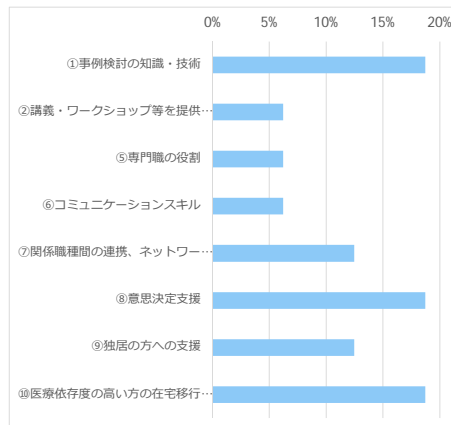
\*回答者に占める割合



その他詳細

- ・ 支援困難事例への実践発表
- ・ 小児成人の退院支援（老人だけでなく）
- ・ 地域への説明

Q	一番受けたいテーマ	件数	割合
1	①事例検討の知識・技術	3	19%
2	②講義・ワークショップ等を提供するための知識・技術	1	6%
5	⑤専門職の役割	1	6%
6	⑥コミュニケーションスキル	1	6%
7	⑦関係職種間の連携、ネットワーク構築	2	13%
8	⑧意思決定支援	3	19%
9	⑨独居の方への支援	2	13%
10	⑩医療依存度の高い方の在宅移行支援	3	19%
	合計	16	100%



IV その他、全体を通してのご感想・ご意見などありましたらご記入ください。  
ご協力ありがとうございました。

- ・ シンポジウムの演者・座長には照明があった方がよかった
- ・ プログラムの内容を検討してほしい。ワールドカフェを2回でせわしい。講演（富樫先生）の内容が、??あまり理解できなかった
- ・ ワールドカフェ、ラウンドひとつでよかったかと思いました
- ・ ワールドカフェがあっという間で残念でした。様々な職種の方と話ができて良かったです
- ・ ワールドカフェが少しせわしなかったです。もう少し時間あってもよかったと思いました。ありがとうございました
- ・ ワールドカフェはバタバタすぎていてもったいなかった。話している最中に、司会の方のマイクの声で何度も中だんされたので
- ・ 休けいがほしかった
- ・ 継続しての開催ありましたら是非参加いたします。運営の方々大変ご苦労様でした。感謝いたします
- ・ 相談員としての関わり方、接し方がとても参考になりました。自分自身もっと勉強していかなければいけないと感じました。今回多職種連携という点で、これほど多くの職種の方と関われたのはとても良い経験でした
- ・ 他職種の中で学べた事がたくさんありました。研修というより交流会みたいです。又ぜひこんな交流会に参加したいです
- ・ 退院時の流れを理解することが出来ました。ありがとうございます